

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談

2. 日時：令和3年7月29日（木）15：30～16：30

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部原子力規制企画課

大島課長、片桐専門職、関口係長、  
加藤係長

技術基盤グループ技術基盤課

佐々木企画調整官

原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）

事務局長、他3名（テレビ会議システム  
による出席）

5. 要旨：

ATENA と原子力規制庁は、次回の主要原子力施設設置者（被規制者）の原子力部門の責任者との意見交換会の日程及び議題について意見交換を行い、引き続き、調整していくこととした。原子力規制庁は、第48回技術情報検討会資料48-1において【対応案】としてATENA等から知見を収集することとなった旨伝えた。

原子力規制庁は、事業者が実施している非常用ディーゼル発電機の24時間連続運転試験に関し、最新の試験計画と実施済みの試験の結果概要をとりまとめるよう依頼した。

ATENA から、関西電力株式会社大飯3号機加圧器スプレイライン配管溶接部における有意な指示事案の技術課題に関する検討状況とその公開の範囲について、今後原子力規制庁に説明する予定であるとの発言があった。

ATENA と原子力規制庁は、電磁両立性に関する事業者の検討状況に関する意見聴取会について、調整を行うこととした。

6. 配付資料：

資料1 規制当局の関心事項（第12回主要原子力施設設置者の原子力部門の責任者との意見交換会 資料3）

以上